平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 (株)ロジコム　　上場取引所　大
コード番号　8938　　URL　http://www.logicom.jp
代表者　　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 本荘　良一
問合せ先責任者 (役職名) 管理部総務セクションチーフマネージャー　　(氏名) 中村　真一　　TEL 042-565-2111

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,158	8.4	106	―	62	―	62	△1.3
24年3月期第2四半期	2,915	1.0	6	―	△51	―	63	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　65百万円　(51.3%)　24年3月期第2四半期　43百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	26.39	―
24年3月期第2四半期	32.72	―

(注) 当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	11,681	2,495	21.4	1,053.65
24年3月期	11,853	2,364	19.9	996.49

(参考) 自己資本　　25年3月期第2四半期　2,495百万円　　24年3月期　2,359百万円

注) 当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

平成25年3月期(予想)期末の配当金については、平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を普通株式100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。詳しくは次ページ「(※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)」をご覧ください。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,138	11.3	241	94.6	148	―	149	65.1	62.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年3月期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割調整後の内容を記載しております。
詳しくは次ページ「(※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 ―社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 国分寺建設株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	2,368,000 株	24年3月期	2,368,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	― 株	24年3月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	2,368,000 株	24年3月期2Q	1,935,000 株

(注) 当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

(株式分割に伴う遡及修正値)
当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の配当状況につきましては、以下のとおりになります。
基準日:平成24年3月期 期末 0円00銭 年間合計 0円00銭
基準日:平成25年3月期 期末 10円00銭 年間合計10円00銭
なお、1株当たり(予想)当期純利益ついては当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や民間設備投資に緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、長引く円高やエネルギー問題など、国内企業が直面する経営環境の厳しさは続いております。また、欧米経済や新興国の成長の減速による輸出減少や生産活動の停滞、政局の行方や政策見通しが不透明なうえ、中国、韓国との摩擦による経済への悪影響も懸念されております。

当社グループが主たる事業とする不動産賃貸業は、ネット通販市場の拡大などによる追い風傾向もあり、安定した空床率の改善傾向にあります。

その結果、当社グループの連結業績は売上高3,158,970千円（前年同四半期比8.4％増収）、営業利益106,056千円（前年同四半期も営業利益6,881千円）、経常利益は62,482千円（前年同四半期は経常損失51,326千円）、四半期純利益は62,494千円（前年同四半期比1.3％減益）となりました。

〔不動産賃貸関連事業〕

不動産賃貸関連事業につきましては、経費削減による効果や物件の空床率改善により、順調に推移しております。また、㈱本巣ショッピングワールドも利益に貢献しております。

その結果、売上高2,838,001千円（前年同期比10.7％増収）、営業利益208,029千円（前年同期比53.4％増益）となりました。

〔建築工事関連事業〕

建築工事関連事業は、当事業の主体であった国分寺建設㈱を平成24年６月に売却しております。したがって当第２四半期以降収益の発生がありません。

その結果、売上高188,927千円、営業損失13,620千円となりました。

〔その他事業〕

その他事業は、ホテルの運営受託業務が順調に推移しております。

その結果、売上高は132,041千円（前年同期比25.8％増収）、営業損失は2,455千円（前年同期も営業損失15,239千円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べて2.7％減少し、2,026,016千円となりました。これは受取手形及び売掛金171,774千円の減少があったこと等によります。

固定資産は前連結会計年度末に比べて1.2％減少し、9,655,478千円となりました。これは建物及び構築物116,489千円の減少があったこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1.5％減少し、11,681,495千円となりました。

（負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べて4.4％減少し、2,342,880千円となりました。これは短期借入金121,079千円、１年内償還予定の社債170,000千円が増加した一方で、支払手形及び買掛金189,220千円、１年内返済予定の長期借入金220,017千円が減少したこと等によります。

固定負債は前連結会計年度末に比べて2.8％減少し、6,843,561千円となりました。これは社債219,000千円が減少したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて3.2％減少し、9,186,441千円となりました。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて5.5％増加し、2,495,053千円となりました。これは利益剰余金127,274千円が増加したこと等によります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月26日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社であった国分寺建設㈱は、平成24年６月27日付けで当社が保有する全株式（発行済株式総数及び議決権の総数に対する割合はいずれも86.75％）を譲渡したことにより連結子会社の対象外となりました。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結会計期間に係る法人税等については、見積実効税率による方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	533,834	541,213
受取手形及び売掛金	207,888	36,113
商品及び製品	2,916	1,720
販売用不動産	1,036,515	1,036,515
原材料及び貯蔵品	3,272	227
繰延税金資産	3,491	3,204
1年内回収予定の長期貸付金	24,686	33,785
その他	299,661	375,532
貸倒引当金	△30,127	△2,296
流動資産合計	2,082,140	2,026,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,357,862	4,241,373
土地	1,916,868	1,915,830
リース資産（純額）	13,207	11,212
建設仮勘定	－	2,732
その他（純額）	16,666	11,696
有形固定資産合計	6,304,605	6,182,844
無形固定資産		
借地権	635,621	617,521
その他	5,003	2,997
無形固定資産合計	640,624	620,519
投資その他の資産		
投資有価証券	9,947	9,805
長期貸付金	86,952	76,542
繰延税金資産	44,787	45,906
敷金及び保証金	2,362,906	2,395,714
投資不動産	54,106	55,198
その他	278,258	292,941
貸倒引当金	△10,836	△23,994
投資その他の資産合計	2,826,120	2,852,114
固定資産合計	9,771,350	9,655,478
資産合計	11,853,491	11,681,495

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	212,632	23,412
短期借入金	308,200	429,279
1年内返済予定の長期借入金	1,123,284	903,266
1年内償還予定の社債	68,000	238,000
未払法人税等	10,621	38,745
繰延税金負債	18,936	18,936
賞与引当金	11,200	14,577
リース債務	4,237	4,294
その他	694,172	672,367
流動負債合計	2,451,284	2,342,880
固定負債		
社債	371,000	152,000
長期借入金	1,488,639	1,563,046
繰延税金負債	68,638	59,017
長期預り敷金保証金	3,435,107	3,415,663
リース債務	9,835	7,619
資産除去債務	379,509	383,547
その他	1,284,760	1,262,665
固定負債合計	7,037,491	6,843,561
負債合計	9,488,776	9,186,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	844,188	844,188
資本剰余金	807,127	807,127
利益剰余金	1,088,437	1,215,712
株主資本合計	2,739,753	2,867,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△187	2
為替換算調整勘定	△379,858	△371,977
その他の包括利益累計額合計	△380,045	△371,974
少数株主持分	5,006	－
純資産合計	2,364,714	2,495,053
負債純資産合計	11,853,491	11,681,495

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	2,915,501	3,158,970
売上原価	2,514,969	2,631,660
売上総利益	400,532	527,309
販売費及び一般管理費	393,651	421,252
営業利益	6,881	106,056
営業外収益		
受取利息	6,100	5,306
受取配当金	479	343
有価証券利息	18	－
違約金収入	4,297	9,089
貸倒引当金戻入額	18,699	8,792
その他	13,055	8,750
営業外収益合計	42,651	32,282
営業外費用		
支払利息	91,566	67,834
資金調達費用	－	3,583
株式交付費	－	230
有価証券売却損	3,367	－
投資有価証券評価損	4,334	－
持分法による投資損失	1,309	1,405
その他	279	2,802
営業外費用合計	100,858	75,856
経常利益又は経常損失（△）	△51,326	62,482
特別利益		
関係会社株式売却益	－	69
受取和解金	－	8,400
負ののれん発生益	227,526	－
その他	890	－
特別利益合計	228,417	8,469
特別損失		
固定資産除却損	27,173	302
投資有価証券評価損	－	603
事務所移転費用	9,697	－
その他	420	－
特別損失合計	37,292	906
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	139,798	70,046
匿名組合損益分配額	△15,143	△14,273
税金等調整前四半期純利益	154,942	84,319
法人税等	98,347	26,831
少数株主損益調整前四半期純利益	56,594	57,488
少数株主損失（△）	△6,720	△5,006
四半期純利益	63,315	62,494

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	56,594	57,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	659	189
為替換算調整勘定	△13,758	7,514
持分法適用会社に対する持分相当額	△176	366
その他の包括利益合計	△13,275	8,070
四半期包括利益	43,319	65,558
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,040	70,565
少数株主に係る四半期包括利益	△6,720	△5,006

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社の連結子会社であった国分寺建設㈱を第１四半期連結会計期間末に連結の範囲から除外したことに伴い利益剰余金が64,780千円増加しております。